

主催 NPO法人 ぜんこくげんゆうかいれんらくきょうぎかい 全国言友会連絡協議会

# 吃音きつおんのある

## きつおん臨床オンラインセミナー

開催方法：オンライン（Zoomミーティングを使用）

対象：言語聴覚士、臨床心理士／公認心理師、教員など支援者



各回 9:45-10:00 受付 10:00-12:00 講義・質疑応答

### 4月23日（日） 言語訓練による個別指導

黒澤大樹（ふくしま吃音懇話会 言語聴覚士）

### 6月18日（日） 感情・態度についての個別指導

黒澤大樹（ふくしま吃音懇話会 言語聴覚士）

### 8月20日（日） 学童期におけるグループ学習

石田 修（茨城大学教育学部 助教）

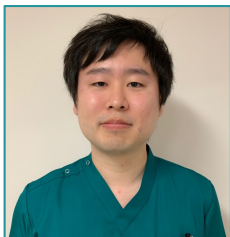
### 10月29日（日） 小学生に対する環境調整

高橋三郎（府中市立住吉小学校 主任教諭）

コーディネーター 横井秀明（全国言友会連絡協議会）

# 小学生の指導

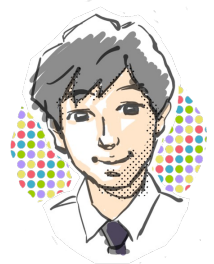
## 講師



### 黒澤大樹 先生

言語聴覚士。国立障害者リハビリテーションセンター学院言語聴覚学科卒業。

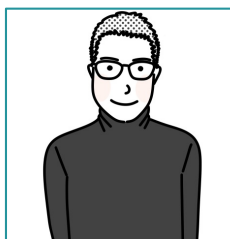
現在、幼児から成人まで、幅広く吃音の臨床に取り組む。サポートグループ「ふくしま吃音懇話会」副代表。福島県言語聴覚士会理事。



### 石田 修 先生

茨城大学教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース 障害児教育教室 助教。臨床発達心理士。博士（障害科学）。

特別支援学校やきこえとことばの教室での勤務を経て、現職。「ことばの教室に通級する重度吃音児1例に対する多面的・包括的アプローチの実践」（音声言語医学、2021年）など、現場での経験を踏まえ、吃音や肢体不自由等の研究に取り組む。



### 高橋三郎 先生

きこえとことばの教室 担当教諭。公認心理師。臨床発達心理士。博士（教育学）。

日本学術振興会 科学研究費助成事業「吃音の生起に影響を及ぼす音韻的要因の分析：幼児と学齢児を対象として」（2020年）など、主に吃音の生じやすさに影響する言語的要因に関する研究に取り組んでいる。令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰。

## コーディネーター

### 横井秀明

吃音当事者。1997年、14歳で言友会に参加。2013年から全国言友会連絡協議会理事、2019年からは事務局長を務める。言語聴覚士。

私たち言友会（げんゆうかい）は、吃音のある人のセルフヘルプグループ（当事者団体）として歩み始めてから、半世紀以上を数えました。その活動を通して、「吃音があっても、豊かに生きる」が、誰にとっても実現可能な目標であることに、自信を持っています。

ただ、そのためには伴走してくださる方の存在が欠かせません。そこで、今回は、言語聴覚士など支援者を対象としたオンラインセミナーを開催することに致しました。

吃音のある人が、そして子ども達が「吃音があっても、豊かに生きる」ことのできる社会を実現させるために、ぜひ皆様の力を貸してください。

### 参加方法

下記URLにアクセスし、必要事項をご入力の上で、お申し込みください。返信メールにて、受講料金の振り込み口座や注意事項等についてお伝えいたします。



<https://forms.gle/XQ8HNzWkpqaaNAKh8>

### 受講料金

全4回 一般 10,000円 会員 6,500円 \* 個別の講座の受講料金の設定はありません（期間限定でのオンデマンド配信を予定）。

# 吃音があっても、豊かに生きる。



「会員」とは、全国言友会連絡協議会の加盟団体の会員か、賛助会員のことです。本セミナーのお申し込みと同時に、令和4年度（2022年9月～2023年8月）賛助会員としての登録が可能です（年会費1,500円が別途かかります）。賛助会員になった方には、機関誌「全言連ニュース」の当該年度分をお送りすると同時に、全国の会員が参加する「地域メーリングリスト」にご招待いたします。